



久世ふれあいセンター図書館 TEL931-0035



ご入学・ご進級、おめでとうございます! 4月23日は、「子ども読書の日」です。 図書館からおすすめの本を紹介します。



ていがくねん

『こぎつねいちねんせい』



さいとう ひろし/さく にき まゆ/え あかね警房 にんげんのこどもたちのようすをみて、がっこうへいきたくなったこぎつね。 こぎつねは、がっこうへいくために、いろいろなものにへんしんします。 さて、こぎつねはぶじに、がっこうせいかつをおくることができるでしょうか?

「小学校の生活ずかん」

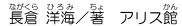
はまの ゆか/絵 Gakken

はるは "にゅうがく" や "しんきゅう" のきせつ。がっこうって、どんなところ? しんきゅうしたら、まえのがくねんと、なにがかわるのかな? きょうしつのようすや、 どんなことをべんきょうするのかなど、がっこうのせいかつをのぞいてみよう!!



中学年

『ごなま』





みなさんは、「どうして一般強しなきゃいけないの?」という疑問を持ったことはありませんか? 学び行や学ぶための環境は、国や地域によりさまざまですが、質ら学ぼうとする姿勢を持ち続けることで、自分の世界をより大きく広げることができます。

『ねこの風つくり工場』

みずの よしえ/作 いづの かじ/絵 偕成社

町の大通りからすこし離れたところに、一日中、忙しそうな音をたてている工場があります。この工場の中では、町を吹き渡る"風"を作るために、たくさんの個性豊かなねこたちが働いています。一体、どうやって風を作っているのでしょう、、、?



高学年

『呼人は旅をする』

^{ちょ} かいせいしゃ 長谷川 まりる/著 偕成社

動物や虫、植物、自然現象など、自分の間のに何でも呼び寄せてしまう特殊な体質を持つ "呼人"という存在。社会において少数の存在であることや、周囲の人たちとは異なる状況の中で、「生きる」とはどういうことかを描く。





『ラグリマが聞こえる ギターよひびけ、ヒロシマの空に』

ささぐち ともこ/著 くまおり 純/絵 汐文社

ミオンは広島で生まれ着った小学五年生。ある日、ミオンは近所の古い洋館から聞き覚えのある旋律を茸にする。その曲の名は「ラグリマ」(スペイン語で「深」という意味)。戦争と 原爆を乗り越え、声び美しい音色を響かせるようになった"被爆ギター"をめぐる物語。

図書館からのお知らせ

おたのしみ会について 15時~

4月20日(日) 久世ふれあいセンター1階ホール 出演:久世中学校吹奏楽部

4月27日(日) 久世ふれあいセンター1 階ホール 出演: 京都南この本だいすきの会

5月18日(日) 図書館絵本コーナー

6月15日(日) 図書館絵本コーナー

京都市久世ふれあいセンター図書館

■開館時間

平日(木曜除く)・土曜・日曜・祝日:午前9時30分~午後5時

木曜:午前11時30分~午後7時 ※児童だけの利用は午後5時まで

■休館日

毎週火曜日(火曜日が祝日の場合はその翌平日)

年末年始

住所: 〒601-8203 京都市南区久世築山町328 久世ふれあいセンター1階

電話: 075-931-0035 FAX: 075-931-0026







